

みはる議会だより号外

5月29日(金)～6月3日(水) 定例会6月会議開催

～ 町の話題、あなたならどう考える? ～

三春病院指定管理委託者の考えについて

⑤ 三瓶 一壽 議員



町では2007年(H19)に福島県より移譲された三春病院を公設民営(指定管理者制度)を採用し、公募の結果「星総合病院」を指定管理者に選定、正式に2007年4月から運営を始めました。以来19年間、町立三春病院として、町民や周辺地域の方々、特に高齢者等の健康と生命を守るための基幹施設として大きな役割を果たしてきました。

ところが、昨年(2025年9月)に、利用者にとっては突然、指定管理者(星総合病院)の撤退が発表され、2026年4月から三春病院は休院という、町民等にとっては大きな不安や動揺、不便をもたらされ、極めて深刻な事態となっており、街中でも様々な不安と動揺の声が聞こえてくる事態であります。

そこで次の質問をいたします。

- 1) 現在の事態になる兆候はなかったのか。あったとしたら、それはいつか。
- 2) それらの兆候に対して、町は取れる限りの回避策を講じられたのか。
- 3) 今回の事態の反省点と今後への改善策は見出せたのか。

農業に対する支援について

⑥ 小林 孝 議員



近年の肥料や資材、機械などの値上がりもあり、農家にとっては大変厳しい状況が続いています。

農業を支援するための町の取り組みはどのようなものか。特に農業用の建物を建てる時は何か補助などがあるのかお伺いします。

トピック1▶ 「条例改正や令和8年度補正予算など計7の議案が提出」

令和8年三春町議会定例会6月会議では、「三春町立小学校及び中学校条例の一部を改正する条例」や「三春町国民健康保険税条例の一部を改正する条例」のほか、令和8年度各種会計補正予算などの議案が提出されます。

定例会6月会議日程(予定)

5月29日	本会議(午前10時) ・ 会議録署名議員の指名 ・ 会議日程の決定 ・ 諸般の報告 ・ 議案の上程 ・ 提案理由の説明、質疑、委員会付託 ・ 陳情事件の委員会付託 ・ 報告事項	6月1～2日	各常任委員会
30日	本会議〔一般質問〕	3日	本会議(午後2時) ・ 付託議案の委員長報告 ・ 討論、採決 ・ 陳情事件の委員長報告 ・ 討論、採決 ・ 議員派遣
31日	議案調査のため休会	散会	

詳しくはこちら👉



トピック2▶ 「5月30日(土) 午前10時～役場3階議場にて一般質問」

6人の議員が一般質問を行います。
議会傍聴でぜひ町政の"いま"をご覧ください！

※団体での傍聴や委員会の傍聴を希望される方は、事前に議会事務局までご連絡ください。
(電話62-8124)

傍聴についてのご案内はこちら👉



アンテナショップを東京都内に作り、三春町の活性化を図るべきと考えるがどうか

① 石井 一正 議員



三春町の滝桜の知名度が上がっている。しかしながら観光庁がまとめた2025年の延べ宿泊者数は東京と大阪、京都、北海道、沖縄で全体の69.7%を占め、31県は1%未満。オーバーツーリズム、いわゆる観光公害が深刻化し、日本旅行業協会は「訪日客の地方分散の強化が急務だ」と訴える。

本県の外国人延べ宿泊者数は38万180人、旅行消費は94億6,022万円で、いずれも過去最多を更新した。本県への外国人観光客の半分を台湾からの来訪者が占めている。

三春町の滝桜は確かに知名度を上げているが、台湾以外に欧州や米国、豪州、東南アジアなどをターゲットに誘客を進めることが大事。それには東京都内にアンテナショップを運営してみてもどうか。

アンテナショップは地域の情報を発信したり、特産品を販売したりする店舗。東京都台東区では物件の賃料や光熱費は区が負担、今月までに4県と85市町村が出店し、「来店客と対話して販売できる」と好評だという。

都内のアンテナショップはコロナ後近年回復している。また、アンテナショップから三春町への誘客で、滝桜の来訪者を倍増させる。

わんぱくクラブの運営について

② 鈴木 利一 議員



わんぱくクラブの利用に際し、令和9年度から全ての児童は玄関まで保護者の送迎が必要になるとしています。また、歩き降所を廃止し、保護者の迎えのみとするとしています。

習い事等では歩いて降所していたのが、保護者の迎えかクラブを休むようにしてほしいとしています。

- 1) 変更にはどのような背景があるのか。
- 2) 安全面を考慮してとあるが、変更は利用者の希望を考慮してのものか。
- 3) 利用者への説明はどのように行ったのか。

モンベルオープンに伴い町への相乗効果は

③ 遠藤 亮子 議員



昨年4月25日にアウトドアヴィレッジ三春（モンベル三春店）がオープンし、アウトドア・アクティビティの環境創出に係わる事業効果について報告がありましたが、オープンに伴い、町への相乗効果について6点ほどお伺いいたします。

- 1) モンベル誘致のコンセプトは。
- 2) オープンから1年経過で来場者数と町への流動は。
- 3) 得られる経済波及効果を1億8,920万円と推計した場合、町への収益は。
- 4) 人の流れを生み出す取り組みとは。
- 5) 観光客の年間の増加目標10万人以上とは何人に対してなのか。
- 6) 1年経過により創出された数字に町ではどのようなお考えか。

1 AIデマンドバス ④ 篠崎 聡 議員

AIバスの導入と公共交通の見直しについてうかがいます。

- 1) 近年、利用者の減少でコミュニティバスの縮小や廃止をして、AIデマンドバス、AIデマンドタクシーを導入する自治体が全国で100を超えてきています。近い将来、当町でもAIデマンド導入を検討する考えはありますか。
- 2) AIバスやAIデマンドタクシーを導入すると、当然バーチャルバス停や予約専用のアプリを導入したり、利用者がスマホを操作できないといけません。町民移動手段の利便性の向上を考えると必要かと思います。いかがでしょうか。



2 避難訓練

最近、全国各地で小中規模の地震が多発しています。ここで、小学校の避難訓練についてうかがいます。

- 1) 昔は避難訓練の日時をあらかじめ設定して訓練を実施していましたが、多様性が重要視される現在においても、日時指定で避難訓練をしているのでしょうか。
- 2) 現実に地震が発生したときや抜き打ちの「避難訓練で地震が発生しました」のアナウンスの時に、校庭にいる子どもたちがわざわざ教室に戻って机の下に潜ったという事例があると聞いたことがあります。町ではどのように指導していますか。